

第 40 期 決 算 公 告

株式会社 小田急友の会

貸 借 対 照 表

(2 0 1 9 年 2 月 2 8 日 現 在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
流 動 資 産	11,480,578	流 動 負 債	11,431,485
現金及び預金	1,586,437	未払金	539,671
貯蔵品	8,623	未払法人税等	23,364
未収入金	261,166	未払消費税	6,923
短期貸付金	9,000,000	前受金	3,364,505
その他の流動資産	624,351	預り金	1,424
		お買物券勘定	5,592,041
		ボーナス券勘定	624,935
		ボーナス券引当金	619,935
		商品券等引換引当金	658,683
固 定 資 産	165,445	負 債 合 計	11,431,485
有形固定資産	43	純 資 産 の 部	
建物	0	株 主 資 本	214,539
器具備品	43	資本金	80,000
無形固定資産	362	資本剰余金	44,765
施設利用権	362	資本準備金	44,765
投資その他の資産	165,039	利益剰余金	89,774
投資有価証券	7,380	その他利益剰余金	89,774
差入保証金	155,550	繰越利益剰余金	89,774
長期繰延税金資産	2,108	純 資 産 合 計	214,539
資 産 合 計	11,646,024	負 債 及 び 純 資 産 合 計	11,646,024

(注) 記載金額は、会社計算規則の規定のうち千円未満切り捨てを選択して表示しております。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法によっております。

貯蔵品 先入先出法

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 定額法を採用しております。

②無形固定資産 定額法を採用しております。

(4) 引当金の計上基準

①ボーナス券引当金 発行したボーナス券の今後の引換行使に備えるため、当事業年度における未決済実績率に基づく引換行使見込額を計上しております。

②商品券等引換引当金 一定期間未決済のため収入計上したお買物券の今後の引換行使に備えるため、当事業年度における未決済実績率に基づく引換行使見込額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

2. 表示方法の変更に関する注記

(表示方法の変更) (『税効果会計に係る会計基準』の一部改正)の早期適用に伴う変更)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日。以下「税効果会計基準一部改正」という。)を当事業年度より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 期末発行済株式数 60,000 株

4. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 3,575 円 66 銭

(2) 1株当たり当期純利益 244 円 62 銭